

# Ⅳ 未来を見つめて～長期戦略の展開

目先のことだけでなく、今の子どもたちが親となる将来を見据え、継続的な県政運営に努めてきました。その集大成としての「やまと21世紀ビジョン」の策定や平城遷都1300年記念事業の推進に取り組んできました。また、将来の深刻な人口減少を危惧し、足下からの少子化対策と地域を支える人材づくりを進めてきました。

## 1 長期戦略をつくる

- 30年先の奈良の将来像を描いた「やまと21世紀ビジョン」と5年間の実施計画の策定と推進(H17～) **全国初**  
848の実施計画掲載事業ほぼ全てに定量的な目標を設定



- 新たな市町村合併推進構想(H17)と合併支援プラン(H18)を策定  
地域の実情に応じた市町村合併を進めるため、11市案を提示



- 平城遷都1300年記念事業とそれを契機とした奈良県づくりの推進(H8～)



「平城遷都1300年記念事業実施基本計画」策定(H17)



## 2 子どもを育てる

- 「なら子育て応援団」を募集・登録(H17～)  
地域社会と一体となった子育て支援を展開  
533団体(946店舗など)が登録

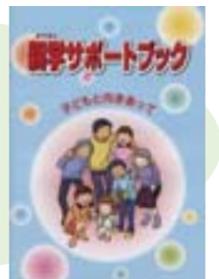


「子育て応援月間」商店街モデル事業(H18)

- 子どもを犯罪の被害から守る条例(H17～)、**全国初**  
奈良県少年補導に関する条例(H18～)施行 **全国初**



- スクールカウンセラーの配置(H7～)など、いじめ対策の充実
- 親としてのあり方を示す手引き書「親学サポートブック」の作成・配布(H15～)



## 3 人材を養成する

- 県職員を企業へ大量派遣研修(H11～)  
8年間で426人



- 民間経験者の幹部登用(H14～)

- 社会福祉活動の拠点として  
社会福祉総合センター開設(H6)



- まほろば未来塾等で地域づくりリーダーを養成



約370人が入塾

- 起業家養成(H8～)  
インキュベーター(奈良・大和高田)の設置、養成塾・ベンチャースクールの実施など



約600人が受講

- 自主防犯・自主防災組織の拡充

